

分野Ⅳ シニア産業カウンセラーとしての素養的能力

No.23-2

産業カウンセラー倫理の実践的理解

産業カウンセリングに関連する倫理と法について学び、カウンセリングの専門家として、活動対象者の福利と健康を増進し、危害を防止し、自律を尊重し、公正性を実現し、誠実な職業人となる基本を学ぶこと。

講座での学習は以下の2点を学ぶことを目的とする。

1. シニア産業カウンセラーとして必要な倫理について復習する。
2. シニア産業カウンセラーとして求められている倫理観・行動規範について再確認する。

<内容>

- (1) 講義：倫理原則と倫理綱領、インフォームド・コンセント、危害の防止等の解説
- (2) 演習：倫理ジレンマのシナリオに対して倫理問題の特定と、解決方法、予防方法を実習する

日時

2026年9月26日(土)
10:00～13:00

場所

オンライン (Zoom)
※パソコンやインターネット環境は各自で
ご用意ください。

定員・費用

24名 (最少催行人数：8名)
資格登録会員8,250円 (税込)
一般 9,075円 (税込)

受付期間

2026年8月1日～8月10日
※定員を超える申し込みがあった場合は、
抽選となります。
※定員に達していない場合は、先着順で
募集を継続します。

申込方法

本部HPのシニア育成講座から
<https://www.counselor.or.jp/portals/0/senior/>

講座概要および目的

1. シニア産業カウンセラーに必要な関係法規と倫理的基盤を復習し、現場での対応力を高める。
2. 倫理綱領などの行動規範を再確認し、実際の業務の指針として活用する方法を学ぶ。

到達目標

1. 法と倫理に基づく客観的な判断軸を述べるができる。
2. 判断に迷う事例において思考を整理し、専門職として適切な対応を実践できるようになる。

講師

小玉 一樹 先生

(一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 産業カウンセリング研究所 所長、シニア・アドバイザー、広島大学マネジメント研究センター 客員研究員)